

みといちやん

滋賀の 医療福祉を守り育てる 県民フォーラム



と き：平成26年11月15日（土）

13時00分～16時30分

ところ：野洲文化小劇場

主催
共催
協賛

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
滋賀県、一般社団法人滋賀県医師会
JA 滋賀中央会、（株）パールライス滋賀

『滋賀の医療福祉を守り育てる』県民フォーラム

プログラム



13:00～ オープニング

○玉川高校 吹奏楽部演奏

○人生の最終章での在宅療養・看取りをテーマとした

絵本の朗読「だいすきなおばあちゃん」

朗読 小野 千穂さん (e-radio パーソナリティ)

13:30～ 開会あいさつ

代表幹事 笠原 吉孝

13:40～ 記念講演

「脱！介護神話～認知症の父と過ごした日々。」

あなたと私の笑顔のために～」

タレント・作家 遙 洋子さん

15:10～ 介護予防・認知症予防体操

お米体操 しが夢ネット・ダンベル教室

15:25～ 休憩

15:35～ 創作落語とお楽しみクイズ

○創作落語「天国からの手紙」

行政書士・社会人落語家 天神亭 きよ美 (生島 清美) さん

○エンディングノートに関するお楽しみクイズと解説

解説 天神亭 きよ美さん・松木 明さん

進行 小野 千穂さん

16:30 閉会

司会/小野 千穂さん

オープニング Part 1



◆玉川高校吹奏楽部のみなさんによる演奏

< 曲目 >

① 76本のトロンボーン

② ふるさと

③ 勇気100%

④ ここにいる軌跡



～ 玉川高校吹奏楽部からのメッセージ ～

玉川高校吹奏楽部は、現在1年生39名・2年生19名の計58名で、音楽を通じて仲間とおしの絆を深めるとともに、聴いていただくみなさんとの交流を通じて自分の視野を広げることが目標に、日々活動しています。

ジャズやポップスを含むあらゆるジャンルの音楽にチャレンジし、近年は歌にも力を入れています。

来年、3月31日（水）には、栗東文化芸術会館さきらで、骨髄バンクの応援と震災復興支援のチャリティーコンサートを開催する予定です。

みなさんのお越しをお待ちしています。

オープニング Part2



◆人生の最終章での在宅療養・看取りをテーマとした絵本の朗読

「だいすきなおばあちゃん」 日野原 重明（著）／岡田 千晶（画）

出版社／朝日新聞出版

朗読 **小野 千穂** さん（FMしがパーソナリティー）



記念講演

「脱！介護神話

～認知症の父と過ごした日々。あなたと私の笑顔のために～」

タレント・作家 遥 洋子 さん



～ 遥 洋子さん プロフィール ～

■職歴・経歴 大阪府出身・武庫川女子大学短期大学部国文科卒業

1986年、読売テレビ「ときめきタイムリー」で上岡龍太郎氏とともに司会を務め、本格的なタレント活動を開始。以降、テレビ・ラジオ・執筆と幅広くご活躍中。

1997年から3年間、東京大学・上野千鶴子教授のもとでフェミニズム社会学を師事。その集大成として著された『東大で上野千鶴子にケンカを学ぶ』がベストセラーに。

2006年秋には、自作『介護と恋愛』の脚本を手がけられ、NHKでドラマ化。芸術祭参加ドラマに選ばれる。

現在、『たかじん胸いっぱい』（関西テレビ）などにご出演の他、日経ビジネスオンラインWEBサイトで、現代女性の視点からコラムを連載中。

■近著 『死にゆく者の礼儀』（筑摩書房）『気難しい女性との上手な接し方』（朝日新聞社）など

介護予防・認知症予防体操

お米体操

しが夢ネット・ダンベル教室

～DVD～ 「みんなで楽しくお米体操」 より～

考案・監修・指導 長野 茂、指導 萱沼 文子



～ 滋賀県産米 「みずかがみ」 ～



一般財団法人日本穀物検定協会が実施する平成 25 年産米の食味ランキング（参考品種）で本県産米として初めて最高ランクの「特A」に評価されました。

冷めてもおいしく、お弁当やおにぎりにも最適で、育ちざかりのお子様にぜひ食べていただきたい、おいしいお米です。

「お米を食べていつまでも健康に生き生きと」・・・ぜひご家庭でご賞味ください。

創作落語

「天国からの手紙」



行政書士・社会人落語家 **天神亭 きよ美(生島 清身)**さん



～ 天神亭 きよ美(生島 清身)さん プロフィール ～

秘書業務・インターネット関連業務を経験後、41歳で不妊治療をスタート。

仕事を休業し治療に励まれる傍ら、着物好きが高じ繁昌亭落語家入門講座に通い、その後「天神亭 きよ美」という高座名で社会人落語会に参加。また、不妊治療を通して「いのち」について深く考えはじめられる。行政書士試験合格後、きよみ行政書士事務所を開業。遺言・相続業務の一環として、カルチャー教室にてエンディングノート講座講師を務めたのを機に、市民講座や終活セミナー等で、エンディングノートを活用し人生を見つめ直していただくことを提案する講演活動を始められる。

遺言知識を深める落語「天国からの手紙」を創作され、落語の力を借りて遺言・相続を前向きに、明るく伝えることに挑戦中。講演回数は50回を超え、受講者数は3,200名を超える。

エンディングノートに関するお楽しみクイズ 解説

解説 天神亭 きよ美さん ・ 松木 明さん
進行 小野 千穂さん



(問1) エンディングノートは死ぬ間際を書くものである。

○ ×

(問2) エンディングノートは一度書いたら書き直せない。

○ ×

(問3) エンディングノートには法的拘束力(法律的な拘束力)がある。

○ ×

(問4) 在宅では、病院でもしてもらえる医療処置(点滴や酸素吸入等)
をしてもらえない。

○ ×

(問5) 家族がいないと在宅では看取れない。

○ ×

